

2018年7月17日

JR西日本イノベーションズ、グリーンコア、米子信用金庫を 引受先とした第三者割当増資を実施

～ 鳥取大学の再生医療技術で重度肝疾患治療の実現へ ～

カノンキュア株式会社（鳥取県米子市、代表取締役 河野洋平）は、JR西日本イノベーションズ（大阪市北区、代表取締役社長 奥田英雄）、グリーンコア株式会社（東京都渋谷区、代表取締役 本庄竜介）、米子信用金庫（鳥取県米子市、理事長 青砥隆志）を引受先として、第三者割当増資を行いましたので、お知らせいたします。

当社は、鳥取大学大学院 汐田剛史教授（医学系研究科遺伝子医療学部門）らの研究の成果を事業シーズとし、野村證券株式会社（東京都中央区、代表執行役社長 森田敏夫）のサポート（JST STARTプログラム）を得て立ち上げた大学発のベンチャー企業です。ヒトの骨髄細胞から肝細胞に培養する技術による肝疾患治療用細胞シートの開発を行っています。

このシートは、未だ移植以外に治療法のない重度の肝疾患の有効な治療法になると期待され、米子信用金庫をはじめに、株式会社鳥取銀行（鳥取県鳥取市、頭取 平井耕司）、鳥取県信用保証協会（鳥取県鳥取市、会長 林昭男）、株式会社山陰合同銀行（鳥根県松江市、頭取 石丸文男）と、地元金融機関から次々に本事業への支援を表明いただき、今回の2社1金庫の引受による第三者割当増資を含め、計2億2千万円の投融資を実行いただいております。

バイオ系ベンチャー企業の資金調達を新株予約権付ローンなど特徴的な取り組みにより地元金融機関がリードしていくというのは全国でも珍しく、地方創生の視点からも注目をいただいております。

鳥取大学医学部が立地する米子市が「医療充実都市」実現による雇用創出に取り組んでいることから、同大学発ベンチャー企業として当社も、本市の取り組み、地域活性化の一助となるよう、今後とも事業化を推進してまいります。

※以上、社名等について順不同、敬称略とさせていただきます。

【会社概要】

会社名	カノンキュア株式会社
所在地	鳥取県米子市西町 86 番地
代表者	代表取締役 河野 洋平（この ようへい）
設立	2016年4月
事業内容	再生医療に関する製品の開発・製造・販売
ホームページ	https://kanoncure.com/

【増資概要】

増資目的	実用化段階を迎えた肝疾患治療用細胞シートの非臨床試験並びに治験のための準備費用
増資方法	第三者割当増資の引受け